

卒業研究演習・卒業論文スケジュール表

秋学期開始の流れ				
	教員	履修者	卒業論文提出までの全体の流れ	
	4月下旬までにシラバス記入完了。		各指導教員別の卒研・卒論のシラバス・指導方法等記入完了。	
	5月 学生の相談に対応	学生は指導を受けたい教員の教室に仮登録を行なって入室。	5月中旬から学生にシラバスにて指導方法・指導スケジュール（教員別）を開示。教員は学生からの問い合わせや相談に対応する。指導定員を設ける場合はその旨明示する。	
	6月			
	7月	申請書提出	履修希望者は8月末日までに「卒業研究演習・卒業論文担当指導教員申請書」によるテーマ申請、希望する担当指導教員の申請をおこなう。	
	8月			
	9月		9月中旬に担当指導教員の調整連絡会議を開催。主査1名・副査（2名）をこの会議で決定する。	
卒業研究演習としての指導（授業）期間	10月	配信授業にて指導形態・面接の有無などスケジュールを説明	10月13日（土）又は14日（日）指導開始。期開始第2週の土曜、日曜に各指導教員別の配信授業を行なう。授業では各担当教員が指導方法と卒業論文提出までの指導スケジュールを伝える	
	11月	指導開始		
	12月		12月～翌年1月中旬に卒業論文仮題目提出。	
	1月	各教員別に、面接指導やウェブ上での指導をおこなう。（2月下旬に中間成果報告を評価し、3月初旬に評価を事務局に提出）	1月中旬までに卒業論文仮題目提出。	
	2月		2月末日、中間成果報告提出	
	3月			
卒業論文の指導（授業）期間	4月		4月下旬、論文題目申請。	
	5月			
	6月			
	7月	7月下旬、卒業論文合否判定会議開催	7月中旬までに論文提出。	7月10日～15日、卒業論文を提出
	8月	主査は審査報告書を事務に提出する。教授会において報告。		
	9月			
	4月			
	5月			
	6月			
7月				
8月				